

# 都市再生整備計画 事後評価シート(原案)

## 芳賀中央地区

令和7年12月

栃木県芳賀町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	栃木県		市町村名	芳賀町		地区名	芳賀中央地区			面積	28ha			
交付期間	令和1年度～令和5年度		事後評価実施時期	令和7年度		交付対象事業費	325.4百万円		国費率	0.489				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名											
		基幹事業	道路(町道2020号線、町道2022号線、町道2023号線、新町道①、新町道③) 公園(城の内公園) 地域生活基盤施設(多目的広場)											
		提案事業	まちづくり検討調査											
	当初計画から削除した事業		事業名				削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		基幹事業	道路(町道2021号線、新町道②) 地域生活基盤施設(駐車場)				・道路:事業計画策定の難航や事業計画の見直しにより、事業を削除 ・駐車場:別事業で実施			道路:指標1に関連するが、指標及び数値目標は据え置き 駐車場:指標1に関連するが、指標及び数値目標は据え置き				
		提案事業	防犯灯、カーブミラー				別事業で実施			影響なし				
	新たに追加した事業	基幹事業												
		提案事業												
	交付期間の変更	当初	令和1年度～令和5年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
		変更	令和1年度～令和5年度											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標			従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
			単位		基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	計画的なまちづくりに対する満足度	NSI値	48.6	H29	55.0	R5		47.2	×	あり なし	●	祖母井中心市街地の整備及び住宅地増設により市街地の整備は推進されたが、未整備区域があり、整備完了区域と整備未完了区域の差が生じ、満足度増加にはつながらなかったため達成できなかった。	令和8年3月
	指標2	年間イベント回数	回/年	1	H30	4	R5		4	○	あり なし		道の駅や祖母井神社周辺の区域に地域交流の場として多目的広場を整備したことにより、地元のイベントや町主催の行事と連携して利用された。	
	指標3	人口減少率	%	-10.4	H30	-6.7	R5		-5.5	○	あり なし		関連事業の土地区画整理事業で分譲地を創出し、住宅が増加した。また公園の整備や生活道路の伴い住みやすい街づくりを実現したため、減少率抑制につながった。	
	指標4										あり なし			
	指標5										あり なし			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標			従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
			単位		基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1													
	その他の数値指標2													
その他の数値指標3														
4)定性的な効果発現状況	多目的広場を活用した地元イベント等が開催や公園整備に伴う利用者の増加より周辺地域の賑わい創出につながっている。													
5)実施過程の評価		実施内容				実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング	—				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				—				
	官民連携による取組	—				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				—				
	持続的なまちづくり体制の構築	祖母井中部・北部まちづくりなど住民組織との協働による継続的なまちづくり活動				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 新型コロナウイルス感染症渦で活動が休止した時期もあったが、地元説明会を実施し住民の意見集約を実施し、持続的なまちづくり体制の構築に努めた。				

## 様式2-2 地区の概要

<